

9月10日は「下水道の日」です

下水道は、霞ヶ浦などの自然環境や、私たちの快適で豊かな生活環境を守るために整備が進められている公共財産です。皆さんが将来にわたって快適に利用できるよう、下水道の適正な利用にご協力ください。

☎下水道課(☎826-1111 内線2386)

下水道が整備されたら早期の接続を

台所やお風呂、洗濯などの雑排水を道路の側溝や水路などに流している家庭や、浄化槽またはくみ取り式トイレを使用している家庭は、できるだけ早く下水道に接続してください。

工事費の一部を補助します

浄化槽またはくみ取り式トイレから下水道に切り替える工事をする方を対象に、工事費の一部を補助します。申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

排水設備(水洗化)工事は指定工事店で

宅内の排水設備工事は、一定の技術基準に沿って正しく行われないと詰まりの原因となります。また、適切な事務手続きを行わないと料金トラブルなどが生じることがあります。必ず市に登録された「指定工事店」へお申し込みください。

※指定工事店についてはホームページをご覧ください。

下水道使用料について

下水道使用料は、各家庭から排出される汚水の量に基づき計算しています。毎月の汚水の量は、市の水道を使用している家庭では水道メーターの数値と同量とし、井戸水などを使用している家庭では、居住している人数×6㎡としています。井戸水などを使用している家庭の人数に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。

洪水で逃げ遅れないために…

「マイ・タイムライン」をつくろう！

☎防災危機管理課(☎826-1111 内線2292)

近年、大きな被害をもたらす台風や大雨などが増えており、身の周りでいつ災害が発生してもおかしくありません。いざというときに落ち着いて避難行動をとることができるよう、一人ひとりの状況に合わせた「マイ・タイムライン」を事前に作成しておきましょう。

「マイ・タイムライン」とは？

台風や大雨などの風水害に対する事前の準備や、安全確保に必要な行動をあらかじめ時系列的に整理し、記録しておく個人の防災行動計画(スケジュール表)のことです。生活環境や家族構成により、いざというときに取るべき行動やタイミングは異なります。

「マイ・タイムライン」作成のための3ステップ

- ☑**ステップ1** 洪水ハザードマップで自宅や職場、避難経路などの水害リスクを確認する
- ☑**ステップ2** 気象台が発表する防災気象情報や市が発令する避難情報が表す危険度を正しく理解し、避難する適切なタイミングを把握する
- ☑**ステップ3** 風水害時の具体的な行動をシミュレーションし、「いつ」「誰が」「何をするのか」を時系列で整理する

国や県では、作成支援動画や作成例を公開しています。詳しくは各ホームページをご覧ください。

国土交通省「マイ・タイムライン」▶



茨城県庁「マイ・タイムラインを作ろう」▶

